

学校だより

～ 塩っ子の夢と希望を育むために ～

No.5

高松市立新塩屋町小学校

TEL 851-2011

FAX 851-2059

e-mail e-sinsio@edu-tens.net

校長 池田 保

携帯安全教室の開催

明日から、子どもたちが楽しみにしている45日間の長い夏休みが始まります。

ところで、携帯電話のプロフや SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) 等を利用して子どもたちが、犯罪に巻き込まれる事案が急増しています。事案発生の経緯の一例として、SNS の会員制のサイトにある無料ゲームをしようと、会員登録をする (携帯の画面にそって、低年齢の子どもでも登録できる)。その登録において、実名や顔写真、学校名等を堂々と掲載しているとのことです。その個人情報が第三者によって、インターネット上に悪用されてしまい、いったんネット上に情報が流れると、自分の情報を回収することはできないくらい困難だということです。

そこで、昨日、「ケータイ安全教室」を開催しました。講師の先生からは、携帯でのカメラの撮影・メールの作成と送信・携帯を使ってのインターネットへの接続等において守ってほしい具体的なルールのお話がありました。その中でも、**自分や友だちの個人情報の書き込みは絶対にしないことが重要です。**

先日、携帯電話に関する実態調査をしました。以下のような結果でした。【全児童に占める割合】

- ①・ 自分の携帯電話をもっている【24%】
 - ・ 携帯電話を持っている人で、使うときのきまりがある(85%)
- ②・ 携帯電話でインターネットにつないだり、ゲームをしたことがある【62%】

携帯を持たせている家庭で、使う時のルールを決めていることをありがたく思いますが、②の具体例として、ゲームやメールのやりとりといった、犯罪に巻き込まれる可能性のある携帯の使用も見られます。

お子さんの携帯電話の使用に関心をもっていたいただき、配布した冊子(ケータイ安全教室・親子で守って安全安心10か条)や下記の内容(県の研修会資料より)をご覧いただき、お子さんへの声かけをお願いします。

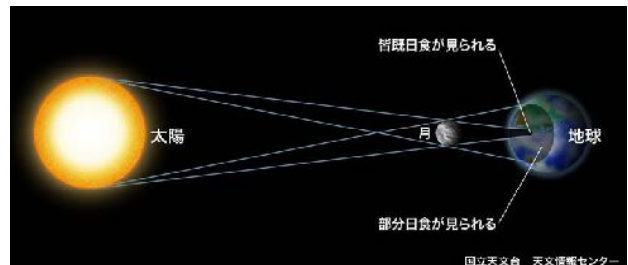
子どもたちが被害に巻き込まれないために ＜県教委の講話より＞

- ・ 保護者の皆様は、子どもに携帯電話を持たせることについて、本当に必要か、よく話し合ってください。
- ・ 持たせる前に公共のマナーを守ることはもちろん、携帯電話の利用について家庭でのルールを決めてください。

- ・ 有害情報等から子どもを守るために、必ずホワイトリスト方式のフィルタリングを利用してください。詳しいことは、販売店でお聞きください。

なお、保護者向けのケータイ安全教室を実施する予定です。

46年ぶりの天体ショー



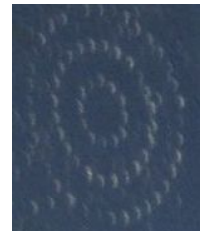
夏休みに入っすぐの7月22日は、46年ぶりに日本の陸地(屋久島や種子島方面)で皆既日食が観測できます。高松では、部分日食(最大で、太陽の85%程度がかける)を観測できます。次回は、26年後まで日本の陸地では見ることができません。

7月22日の高松での部分日食の始まりが、午前9時40分頃、最大の部分日食が見られるのが午前11時頃、終わりが12時20分頃の予定です。

先日の全校朝会で、今回の日食の観察の仕方について話をしました。安全に観察するには、専用の日食グラス(市販品)で見ることができます。手軽に観察する方法としては、小さな穴を日光が通過した時、欠けた太陽の形が映し出されているのを見ることができます。



＜麦わら帽子の隙間を通った光の影＞



＜クラッカーの小さな穴を通った光の影 欠けた太陽＞

絶対にしてはいけないことは、①直接太陽を見たり、望遠鏡などで見る ②サングラスや色の濃い下敷きで太陽を見る ③日食グラスと望遠鏡を組み合わせるといった方法です。